

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.35	夜間、職員1人体制を考え非常時を想定して、取るべき行動を確認する。又、大雨を想定した水害についての具体策を検討する。	夜間体制を考慮しての訓練を実施する。大雨を想定した際の具体策を常に検討していく。	夜間災害時の取るべき行動をスタッフ一同で考慮し、訓練を実施する。大雨の際には、避難の時期を逃さないようメディア、防災無線等の情報網に注意を払う。(避難場所、避難の方法を確認しておく。)	5ヶ月
2	No.54	さらなるその人らしい生活感のある居室が工夫できないか検討していく。	家族、利用者との会話を多く持ち、その人らしいなじみの物などを見つける工夫をしていく。	その人らしい生活感のある居室を家族と本人、スタッフで話し合いを持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。